

審査
無料

0円ではじめる 太陽光発電

太陽光発電には色々な種類があり、その中でも0円太陽光発電は、初期費用やメンテナンス費用がかからないこともあり人気です。「なぜ0円で導入できるの?」、「どんなメリットがあるの?」などお客様の疑問にお答えします。

自家消費型
太陽光システム

こんな企業にピッタリ!

①月々の電気代を より安くしたい。

電気代の高騰で月々の支払いも上がってきている。今後も心配。

②初期投資などを なるべく抑えたい。

太陽光発電には興味があるけれども、導入費や維持費が気になる。

③自然災害時にも 備えたい。

台風なども多いし、災害時の停電でも対応できる設備があればと考えている。

④環境問題に 取り組みたい。

SDGsやRE100など、現状からさらに深く環境問題に取り組みたい。

0円太陽光発電の4つのメリット

1. 電気代が節約できる

自家発電電力には電力会社から購入する電気のように、「再エネ賦課金」や「燃料費調整額」、「託送料金」などの料金がかかりません。また使用料が減ることで基本契約料も安くなる可能性があります。

2. 非常用電源としての利用

自然災害時の停電でも、最低限の事業用電源確保が可能となります。蓄電池（有償）を設置した場合は蓄電池からの給電も可能です。また地域活用電源として近隣への開放もできます。

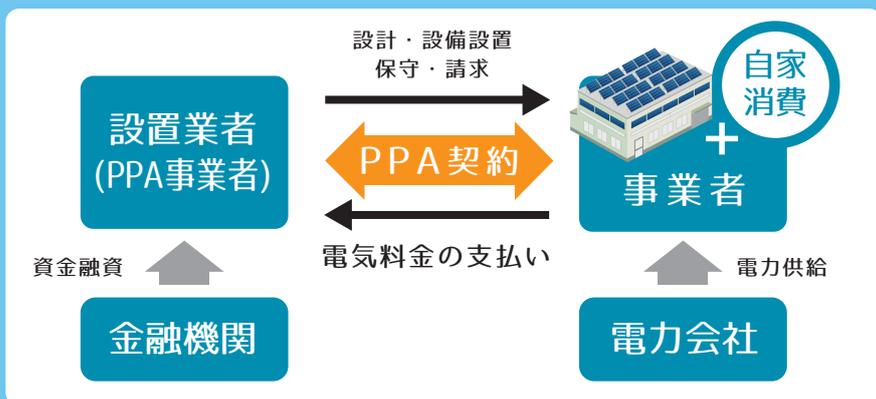
3. 企業イメージの向上

SDGsの目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の取り組みやRE100など、地球温暖化防止に積極的に取り組む企業が増えています。脱炭素社会への取り組みが高く評価される時代となっています。

4. 遮熱効果が期待できる

屋根上に太陽光パネルを設置することで、遮熱板の効果があることが確認できています。特に夏場のエアコンの使用による電気料金の増加を抑える効果が期待できます。

PPA モデル利用の自家消費型とは？



PPA モデルとは、「Power Purchase Agreement（電力販売契約）モデル」の略です。

PPA 業者が事業者から屋根を借りて太陽光発電設備を無料で設置・発電し、事業者はその電力を購入します。

自家消費型とは、所有している工場や倉庫、建物の屋根などで太陽光発電した電気を、自ら使用する仕組みです。電力会社から買う電気の量を減らすことにより、購入する電気料金を削減することができます。

電気代が安くなる理由

電気を100%買っていると…

ほとんどが火力由来の電気なので、燃料費高騰に料金が左右される。(今後も高騰が続く見込み) さらに再エネ賦課金や託送料などの料金が加えられている。

電力量料金	23.84 円 /kWh
再エネ賦課金	1.40 円 /kWh
燃料費調整額	8.89 円 /kWh
平均単価	34.13 円 /kWh

※2023年5月～：東京電力管内・業務用電力契約で契約電力200kWの場合

電気を作って使う時代に！

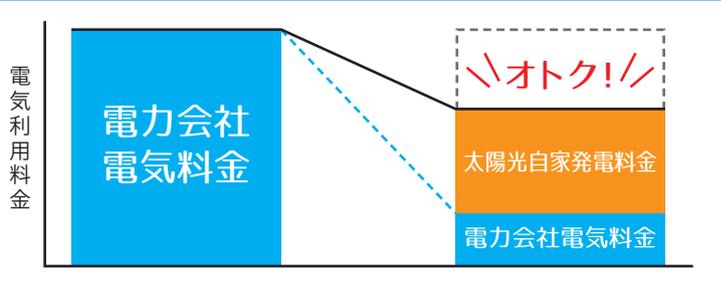
昼間は太陽光で作った電気を自家消費。太陽光の電気を約20年間、託送料や再エネ賦課金などのかからない安い単価で購入。電力会社からの電気の使用量を減らすことができます。

電力量料金	20.0 円 /kWh
再エネ賦課金	0 円 /kWh
燃料費調整額	0 円 /kWh
平均単価	20.0 円 /kWh

※太陽光発電で自家消費した部分の電気料金の一例(利用状況により異なります。)

<電気料金の内訳例>

全ての電気を電力会社から購入した時と比べ、電気の利用量は変わらずとも単価の安い太陽光発電の自家発電利用の分だけ電力会社利用の電力量が減り、全体の利用料金が削減できます。(例えば、日中は太陽光発電分を利用、夜間は電力会社分を利用など使い分けします。) また、電力会社利用の総量が減ることで、基本料金の削減にも繋がる場合があります。(太陽光発電の他に、定額で低価格のご利用が可能な新電力(リミックスポイント)のご提案も可能です。)



ご利用までの流れ

1. 審査を申し込む

必要書類などを揃えて審査を申し込みます。(無料)
審査には1ヶ月から1ヶ月半ほどお時間をいただきます。

2. 審査結果が届く

審査がOKだった場合、PPA事業者からの提案書が届きます。
導入するかどうか、ご検討いただけます。(審査NGの場合もあります。)

3. 現地調査のための書類を提出する

現地調査のための日程調整や提出書類の準備をしていただけます。
契約内容の説明なども日程調整させていただきます。

4. 現地調査、契約締結

PPA事業者と日程調整をし、現地の調査を行い問題なければ
契約締結をします。正式契約後、工事についての協議をします。

5. 設置～利用開始

工事が無事済んだら、利用開始となります。
やり取りは直接PPA事業者と行います。

6. 契約期間満了後、無償譲渡など

契約するPPA事業者によって取り扱いが異なります。
審査後提出される提案書の内容(契約内容)に沿って扱われます。

【問合せ先】



株式会社グリーン不動産
〒890-0066 鹿児島県鹿児島市真砂町76-9

☎ 099-256-5611
FAX 099-254-6694

